	<b>書式：コミッショニング（性能 検証）関連文書、442SR</b>	#4037-JP
		改訂：G XCO 1601
		1/4 ページ

指示：442SR 風力発電システムを設置する際は、この書式に必要な事項をご記入ください。

発注		システムの製造番号 (9桁：XXXXXXXXXX)	
----	--	------------------------------	--


**販売店/所有者/システムに関する情報**

販売店の名称：		日付：	
販売店の連絡先：		状態：(稼働中、無効化など)	
設置者の名前			
設置を担当する会社：			
設置者の電話番号：			
設置者のメールアドレス：			
設置場所の住所：			
市/ 県：			
設置した国：			
所有者の名前：			
所有者の住所：			
市/ 県：			
所有者の電話番号			
所有者のメールアドレス			

<b>タービンの構成</b>			
発電機の製造番号		負荷変換器の製造番号	
制御装置の製造番号		パワコンの数	
制御装置テレマティック製造番号		パワコンの製造番号 No. 1	
羽根の製造番号 No. 1		パワコンの製造番号 No. 2	
羽根の製造番号 No. 2		風速計 (モデルと製造番号)	
羽根の製造番号 No. 3		風向計 (モデルと製造番号)	
		XZERES Gateway ID	

現場の写真を撮影の上、メール ([warranty@xzeres.com](mailto:warranty@xzeres.com)) にてお送りください。少なくとも、写真を 2 枚お送りいただく必要があります。


1.	鉄塔と風力発電機本体	2.	電気系統 — 制御装置、負荷変換器、およびパワコンが写っている写真。
----	------------	----	------------------------------------

	<b>書式：コミッショニング（性能 検証）関連文書、442SR</b>	#4037-JP
		改訂：G XCO 1601
		2/4 ページ
<b>指示：442SR 風力発電システムを設置する際は、この書式に必要な事項をご記入ください。</b>		
発注		システムの製造番号 (9桁：XXXXXXXXXX)


**工程：**

構造の確認手順 (3112 442SR 設置マニュアルを参照してください。)	確認
注記： マニュアルの中で警告表示されている、安全性に関するすべての必要条件を満たさなければなりません。	
ヨーヘッドフランジをタワー頂部に取り付けの際に使用するボルトは、マニュアル 5.2.6 と 5.2.9 の説明に従って固定するものとします。	
尾翼棒を尾翼に取り付ける際に使用するボルトは、マニュアル 5.5.11 と図 Figure 44 の説明に従って固定するものとします。	
尾翼棒をヨーヘッドに取り付ける際に使用するボルトは、マニュアル 5.5.11 と図 Figure 44 の説明に従って固定するものとします。	
ブレードスタッドは、マニュアル 5.6.1 と 5.6.3 の説明に従って発電機に固定するものとします。	
マニュアル 5.6.4, 5.6.13, 5.6.14 & 図 47 に規定されているように取り付けられたブレードボルト	
ノーズコーンは、マニュアル 5.7.2 と 5.7.3 の説明に従い、ボルトを使ってアウタークランピングプレートに取り付けるものとします。	
すべての用途に向けたタワーのすべての接続部は、タワーを起す前に完成させ、点検しなければなりません、マニュアルの 5.3 を参照してください。	
基底部のボルト — 製造者の仕様に従い、タワーの基底部に取り付け、締め付けるものとします。	
マニュアルに従い、警告ラベルを貼付します。付表 C を参照してください。	
制御装置とヨーヘッドにシステム銘板を取り付けます、付表 C を参照してください。	

電気系統の確認手順	確認
<b>鉄塔 — 建物の電子部品</b>	
電力配線のサイズと敷設状況 (SR1-SR3)、およびタワー頂部から建物の電子部品までにいたるブレーキ制御配線 (SR5-SR8) の状態を、マニュアルの指示に従って確認してください。(4.1 の表 4 を参照)	
タワー頂部から建物の電子部品に至る少なくとも 2 つの AWG の SR4 (設置配線) を確認してください。	
SR5-SR8 に被覆が施され、被覆の一端がタワーで接地されていることを確認してください。(建物の電子部品の中に位置する被覆は接地しないでください。)	
風向風力計の配線に被覆が施され、燃られ、被覆の一端がタワーで接地されていることを確認してください。(建物の電子部品の中に位置する被覆は接地しないでください。)	
(SR1-SR8) と風向風力計の間の配線間の間隔は、タワー頂部から建物の電子部品に至るまで少なくとも 8 インチの大きさとしします。	
タワーの接地がマニュアルの指示通りに行われているか確認してください (3.2.1 を参照)。少なくとも 4 本の接地棒に 2 AWG 裸銅線が接続されているものとします。接地抵抗 < 10 Ω。避雷 (雷保護) については、地域の当局が定める条例に従ってください。	
<b>建物の電子部品</b>	
すべての電子部品 (タービン制御装置、負荷変換器、パワコン、およびサービス遮断ボックス) に欠陥や損傷が生じていないか確認してください。	
タービン制御装置、負荷変換器、およびパワコンの周囲に、マニュアルで指示された通りの間隙	

が確保されているか確認してください (図 6 を参照)。		
	<b>書式：コミッショニング (性能 検証) 関連文書、442SR</b>	#4037-JP
		改訂：G XCO 1601
		3/4 ページ
<b>指示：442SR 風力発電システムを設置する際は、この書式に必要事項をご記入ください。</b>		
発注		システムの製造番号 (9 桁：XXXXXXXX)

<p>配電盤が、マニュアルの指示に従って建物接地システムに接続されていることを確認してください (4.3 を参照)。必要な場合は、地域の当局が定める条例に準じた接地棒を追加して接地してください。</p>	
<p>すべての電気システムの接続が、マニュアルの指示に従って行われていることを確認してください (4.4 を参照)。</p>	
<p>回路遮断器と雷保護システムが、マニュアルの指示に従って配電盤に設置されていることを確認してください (付録 A2-A16 を参照)。</p>	
<p>すべてのタービン遮断部分 (サービス遮断ボックスを含む) により、ブレーキ制御配線 (SR5) により開状態になることを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● タービン制御装置とパワコンの AC 電力を OFF にします。</li> <li>● すべての遮断スイッチを ON 位置にします。</li> <li>● タービン制御装置で遮断された SR5 から SR6 までの端子の抵抗を測定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ (抵抗は 6Ω~12Ω とします。)</li> </ul> </li> <li>● タービン制御装置で遮断された SR7 から SR8 までの端子の抵抗を測定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ (これは、開状態でなければなりません。)</li> </ul> </li> <li>● テスト対象の遮断部では、スイッチを OFF 位置にします。</li> <li>● タービン制御装置で遮断された SR5 から SR6 までの端子の抵抗を測定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ (これは、開状態でなければなりません。)</li> </ul> </li> </ul>	
<p>負荷変換器の抵抗が 7Ω~11Ω の範囲内にあることを確認します (タービン制御装置で遮断された端子からの抵抗を測定します)。: DL1 抵抗：_____ DL2 抵抗：_____</p>	
<p>制御装置とパワコンの設定パラメータを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● AC 電力 ON からタービン制御装置</li> <li>● タービンが ESTOP であるとき <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 制御装置のファームウェアのバージョンを確認してください。 改訂番号：</li> <li>○ ROTOR_TYPE を確認してください。 ROTOR_TYPE：_____</li> <li>○ DL_RESISTANCE を確認してください。 DL_RESISTANCE：_____</li> <li>○ INVERTER_TYPE を確認してください。 INVERTER_TYPE：_____</li> <li>○ NUM_INVERTERS を確認してください。 NUM_INVERTERS：_____</li> </ul> </li> </ul>	
<p>パワコンが作業説明書#3482 に添った適切な出力に設定されているか確認してください。インバーター設定/442SR</p>	
<p>最新の設定が行われていることを確認してください。</p>	
<p>タービンの始動と緊急停止 (ESTOP) を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● タービン制御装置とパワコンの AC 電源を ON にします。</li> <li>● マニュアルの指示に従い、タービンを始動させてください (8.2.6 を参照)。</li> <li>● タービンが正常に起動することを確認してください。</li> <li>● 十分な風が吹いているときは、各パワコンが電力を配電盤に送っていることを確認してください (パワコンのディスプレイ、または電流計のクランプを使用してください)。</li> </ul>	

● ESTOP を押して、タービンが正常に停止することを確認してください。		
XZERES ゲートウェイリモート接続を確認 (7543 ユーザーマニュアルから完全な第 1、インストールとセットアップ XZERES ゲートウェイ)。		
	<b>書式：コミッショニング（性能 検証）関連文書、442SR</b>	#4037-JP
		改訂：G XCO 1601
		4/4 ページ
指示： 442SR 風力発電システムを設置する際は、この書式に必要事項をご記入ください。		
発注		システムの製造番号 (9桁：XXXXXXXX)

**最終：**

手順	確認
すべての州/郡/市、およびその他の管轄権を持つ当事者が定める検査基準を満たします。	
後片付けと最終的な現場点検に関する基準が、所有者により満たされています。	

**現場に関する情報：**

設置に関する詳細情報：	設置場所の緯度と経度
鉄塔の種類（モノポール、立ち上げ式モノポール、または格子）	
鉄塔の高さ	
鉄塔の製造元/メーカー	
基盤の種類	
配線の長さ（タービンから遮断/制御装置まで）	
電力配線のサイズ	
制御配線のサイズ	
送電網のタイプ：（単相または三相、208/240/277 VAC、周波数）	
風力計（タービンに対する位置関係、および設置高さ）	
風向計（タービンに対する位置関係、および設置高さ）	
販売時における、年間平均風速の見積値	
風力発電機設置の日付	
コミッショニング（性能検証）の日付	

この書式に必要事項を記入の上、以下に署名をしてください。

すべての必要事項が記入されていないと、この書式は受理されず、保証も有効化されません。

設置者の名前	
日付	

この文書に署名した場合、あなたはここに記載されている情報が正しいことを確約し、マニュアルに記載する必要条件に準じてシステムを是正する責任を負うことを認めることとなります。さらにあなたは、少なくとも答礼訪問を一回行う責任を負うことを認めることとなります。

この文書に記載された情報が不正であり、タービンおよびタワーが適切に設置されていないことが判明した場合、問題が是正され、XZERES により受け入れられるまで、費用の返済、および保証の無効化について責任を負うこととなります。

XZERES の受理者の名前	
日付	